



仙台経済同友会
会員の皆様へ

2016年9月8日

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト
共同委員長 小林喜光
(公社)経済同友会 代表幹事
種村均
(中部経済同友会 代表幹事)

「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 東北支援 終了式典」のご案内

謹啓 時下ますますご慶祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より IPPO IPPO NIPPON プロジェクトの運営に格別のご高配を頂戴し、誠にありがとうございます。

「東北の人々や経済がふたたび元気を取り戻すための力になりたい」——こうした全国の企業経営者の思いを結集した 2011 年 10 月に開始した IPPO IPPO NIPPON プロジェクトによる東北支援も、9 月末をもって 5 年間 10 期にわたる活動を終了いたします。この間、全国 497 の企業・法人、70 名を超える個人にご協力をいただき、総額 21 億円余りの支援を被災地にお届けして参りました。

特に、大津波により甚大な被害を受けた岩手、宮城、福島三県の専門高校に対して、被災地の将来を担う若者の成長を支援するため、様々な実習機材を寄贈いたしました。この支援活動には、三県の教育委員会のみならず、学校現場や生徒たちからも繰り返し、感謝の言葉を頂戴した次第です。

このたび、IPPO IPPO NIPPON プロジェクト東北支援が終了するにあたり、次頁の要領にて終了式典を開催いたします。これまでの 5 年間 10 期にわたる活動を振り返るとともに、三県の教育委員会幹部によるパネル討論や岩手県立高田高等学校吹奏楽部の演奏を行います。また、同式典では、「東北から熊本へ：IPPO IPPO NIPPON プロジェクトによる支援の輪」と題して、秋頃より開始する予定の平成 28 年熊本地震被害に対する支援活動に向けて、熊本県立熊本工業高校吹奏楽部の生徒に演奏いただき、熊本地震からの復旧の現状をご報告いただく予定です。

2011 年 10 月より 5 年間にわたりご協力いただいた IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 東北支援を締めくくる記念の式典であり、諸事ご多端のことと存じますが、なにとぞ、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

■本件担当者

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-4-6 日本工業倶楽部別館 5 階(経済同友会事務局内)
IPPO IPPO NIPPON プロジェクト運営事務局